

第2回地域振興財政部会（第2部会）

招集年月日	平成24年10月26日（金）					
招集場所	南部総合福祉センター2階会議室					
開会時間	午前9時30分					
閉会時間	午後12時10分					
出席委員 及び 欠席委員 〔出席委員8名〕 〔欠席委員2名〕	委員 番号	氏 名	出席 の別	委員 番号	氏 名	出席 の別
	1	山城茂範	×	6	比嘉勝	○
	2	玉城健次	○	7	嘉数成裕	○
	3	砂川洋一	○	8	青田治夫	○
	4	喜屋武正彦	○	9	小橋川明	○
	5	高江洲順達	×	10	与那嶺武	○
会議に出席した 事務局の職・氏名	事務局長	知花賢正				
	室長	山城匡				
	係長	知念正樹				
	主任	新垣美智子				
その他会議に 出席した者						
会議に付した事件 及び議決内容	別紙のとおり					

第2回地域振興財政部会（第2部会）

会 議 録

次 第

1. 開会あいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・サザン協事務局長 知花賢正

【協議事項】

1. 部会長及び副部会長の選出について

- 部 会 長 高江洲順達（南城市市民福祉部長）
副部会長 砂川洋一（豊見城市市民健康部長）

2. 負担金の算出に係るごみ量等の取り扱いについて

- ① ごみ処理事業費は、どこの事業費なのか。
南部広域行政組合のごみ処理事業費である。
- ② 5年平均ということであるが、5年を待たずに2年目から平均値を採用すべきではないか。
それもひとつの選択肢として議論しても良い。
- ③ 事務局のたたき台は前々年度を提案しているがどういう理由で提案したのか。
負担金を確定する段階で出されている直近の実績が前々年度のためその数字を使っている。
- ④ 単年度実績を踏まえると毎年変動があり、負担金の安定的な見通しが立たない。安定的な財政運営の面からは、5年平均が良い(西原町意見)。
- ⑤ 糸豊の溶融施設の耐用年数は何年か。
新設したばかりなので、現段階では明確な回答はできない。
- ⑥ ごみ処理事業費の負担金算出は、規約事項なのか。
規約事項ではない。理事会等で確認している。
- ⑦ 他の一部事務組合はどのような算出方法なのか。
那覇南風原は、搬入量割100%だが、それ以外は均等割と人口割を採用している。
- ⑧ この部会では、必ず一つの方向性を出さないといけないのか。複数案を提示しても良いのか。
部会で決定（複数案）すればそのように提案していく。
- ⑨ 八重瀬町、南城市は3年平均。与那原町、糸満市、豊見城市は単年度実績。西原町は5年平均(各市町の意見)。

- ⑩ 次年度の最終処分場負担金は、糸豊の場合溶融飛灰の実績を用いるのか。
糸豊は、溶融飛灰の実績である。
- ⑪ 予算要求は、二つに分かれてくるのか、一つにまとめられてくるのか。
ごみ処理事業関係負担金として、その内訳でごみ処理事業費、最終処分場費に分けて提示する。
- ⑫ 今日、この場で決定するのは難しい。持ち帰って、各市町で議論して次の会議で決定しても良いのではないか。
各市町持ち帰って議論してもらい、次回会議で再度議論しても良い。
- ⑬ 次回会議は、間を空けずに実施した方が良い。

【確認事項】

協議事項2に関しては、次回会議で確認する。
